

「社会の期待に応える」 県内国公立3大学 入学式



宮崎大の新入学生を代表して宣誓を行う、松葉夏輝さん＝3日午前、宮崎市・シーガイアコンベンションセンター（宮本武英撮影）

「社会の発展に寄与できる人材となるよう精進する」、大学院教育学研究科の水尻茉奈花さん(22)も「社会の期待に応えるよう努力する」と宣誓した。

鮫島浩学長は告辞で、「大学の主な目的は知の蓄積の上に新たな知を生み出すこと。大学のスローガン『世界を視野に、地域から始めよう』をぜひ覚えてほしい」と語りかけた。

同大学の入学者は5学部と別科、大学院で計1409人。学部生1064人のうち、県内高校出身者は459人だった。外国人留学生は16人。宮崎公立大は人文学部に211人、県立看護大は看護学部、大学院、別科に計126人が入学した。

県内の国公立大学3校は3日、いずれも宮崎市で入学式を開いた。宮崎大、宮崎公立大、県立看護大の計1746人が、新たに大学生や大学院生となった。うち、宮崎大の入学式は

(堀伸一郎)